

かけはし



7月4日(木)午後7時から、「第4回吉川地域における施設一体型小中一貫校設置に係る地域協議会」を開催しました。

4月から発足した教職員部会(吉川小・中学校の代表教員)による協議内容の共有をはじめ、先進校視察の結果をふまえ、改めて新しい学校の在り方について意見交換を行いました。

地域や保護者の思いと教職員の考えを整理し、グループに分かれて意見交換することで、より具体的な学校像を共有することができました。



1 教職員部会による協議内容を共有しました

教育の専門性の見地から教職員部会においても、地域協議会と同じテーマで意見交換を行ってきました。

地域や保護者、教職員の思いや考えの方向性は、共通する部分が多く、特に「めざす児童生徒像やつきたい力」については、教職員部会から改めて「現在、学校で特に重視して取り組んでいる社会的自立に向けた力」の育成が重要だという意見がありました。他にも「個別最適な学びや協働的な学びの一体的な充実に向けた具体的な指導方法」についての意見もありました。また、「価値観の違う多様な仲間と協働する力」や「様々な困難やストレスをコントロールし、自己肯定感を向上させる」ことも重要であるとの考えもありました。

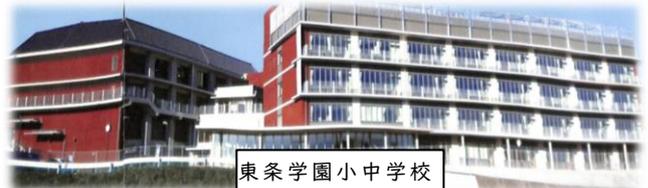
また、施設設備の在り方については、児童生徒の多様なニーズに対応する機能的な教育環境をはじめ、地域との積極的な交流や防災・安全の観点から広い駐車場の確保や安全な動線(人・自転車・スクールバス・一般自動車)の検討が大切であるとの意見も多数ありました。

2 先進校視察の様子を紹介し、施設一体型小中一貫校のイメージを共有しました

去る5月31日、6月7日に行った先進校視察の様子をふり返り、それぞれの学校の特色ある施設設備等について共有しました。



能勢ささゆり学園



東条学園小中学校

【参加した委員の印象に残った主な施設設備】

- ・広い廊下と多目的スペース
- ・図書室(情報学習センター)の充実
- ・多目的トイレ
- ・広い駐車場
- ・低学年専用の遊び場
- ・統合校のメモリアルホール
- ・地域交流室
- ・警備員室とアフタースクール
- ・太陽光パネル等の環境設備



メモリアルホール



広い駐車場



多目的スペース



地域交流室



個別学習エリア



太陽光発電モニター



動線に配慮した保健室



3 設置する学校の在り方についてグループ討議を行いました

教職員部会による意見や先進校視察の結果をふまえ、改めて小中一貫校の在り方について意見交換を行いました。前回よりもブラッシュアップされた、より具体的な意見が出て、活発に交流することができました。



【改めて出た意見や新たな意見】

(1) めざす児童生徒像や育成したい力等について

- ・「学ぶ意欲（学力向上）」や「主体性」を身に付けた児童生徒
- ・自己肯定感を身に付けた子
- ・子どもの得意分野を伸ばす個別指導の充実
- ・遊びなどの人の関わりの中から育む創造力
- ・地元吉川が好きな子、地域に関わっていく子



(2) 大切にしたい教育内容と施設設備の在り方について

大切にしたい教育内容

- ・人権教育、防災教育、英語学習
- ・ふるさと教育（酒米、いちご、ぶどう、ゴルフ等）
- ・ICT（一人一台のタブレット等）を活用した視野の広い学習

施設設備の在り方

- ・学びにゆとりのある教育環境（遊びの空間や遊具の充実）
- ・学びが広がる図書室等の工夫
- ・動植物等と気軽にふれ合える場所
- ・避難所など防災に対応した学校づくり
- ・広い運動場や駐車場の整備
- ・校舎内における地域開放エリアの設定
- ・遮熱ガラスや二重窓等の整備



(3) 学校用地に求められる要件と用地選定の方向性について

- ・広い敷地（学校行事の円滑な実施や防災・安全の視点から）
- ・安全な通学路の確保

● 第5回地域協議会のお知らせ

令和6年8月9日(金)
吉川町公民館 19:00~



● お問い合わせ

三木市教育委員会小中一貫教育推進室
電話 0794-82-2000(内線 3523)
ホームページもご覧ください。

<https://www.city.miki.lg.jp/soshiki/89/>

又は、「三木市 小中一貫教育」で検索

